

氏名	中村美千代	生年月日	1967年10月19日
所属・役職	特別研究員	経験年数（うち本業務の類似業務従事年数）	
		年（年）	
専門分野	市民教育、民主政治		
所有資格			
経歴（職歴／学位）	1990年3月 広島大学総合科学部総合科学科（アメリカ研究）卒業（教養学士） 1990年4月 中国新聞社入社（記者職） 1997年9月 コロンビア大学国際関係公共政策大学院入学 1999年5月 コロンビア大学国際関係公共政策大学院卒業（国際修士号） 1999年6月～2005年10月 米国でフリージャーナリストとして活動 （朝日新聞社の「論座」、時事通信の「世界週報」などに執筆） 2014年7月 公益財団法人未来工学研究所入所（特別研究員） 現在に至る		
所属学会等			
業務の実績			
業務名	業務内容		
対外発表の実績	【雑誌への寄稿】 「「9・11」後強まった米国のメディア規制」世界週報（2002年6月25日号 時事通信社） 「政治を変えた議会議中継TV」論座（2002年8月号 朝日新聞社） 「批判精神失わないアメリカ情報の自由の危機の中で」新聞研究（2002年9月号 日本新聞協会） 「社会的地位を確立した米国NPO」世界週報（2002年10月29日号 時事通信社） 「実践的な米国の市民教育から学ぶもの」世界週報（2003年3月25日号 時事通信社） 「情報の自由の侵害とメディア」論座（2003年8月号 朝日新聞社） 「死票を減らす新制度の試み」論座（2004年2月号 朝日新聞社） 「カネ 大統領候補とパトロン、政治資金規制」論座（2004年4月号 朝日新聞社） 「「知る権利」より安全保障を優先 ブッシュ政権下で情報統制強化」世界週報（2004年11月16日号 時事通信社） 「米市議選で採用された新選挙システム より民意を反映する「順位付け投票」、サンフランシスコで」世界週報（2005年2月8日号 時事通信社） 【翻訳書】 「アメリカを変えた M 世代—SNS・YouTube・政治再編」（モーリー・ウィノグラッド（著）、マイケル・D・ハイス（著）、横江公美（監訳）、中村美千代（翻		

	訳) 岩波書店 2011年)
	【講演実績】 2006年4月 三重県四日市市のNPO法人「市民社会研究所」でアメリカの市民教育（シチズンシップ教育）について講演 2012年1月 広島外語専門学校で「アメリカを変えたM世代」について講演